

## 岡山市・玉野市の林野火災跡地の復旧計画について

令和7(2025)年3月に岡山市南区飽浦地内で発生した林野火災跡地の復旧について、焼損状況、既設治山ダム等の堆砂状況等を踏まえ、復旧計画を策定しました。

### 1 復旧の方針

昨年4月から5月にかけて実施した現地調査結果を踏まえ、土砂流出防止、落石防止、緑化などの対策工事を優先度の高い区域から実施する。

また、既に一部で萌芽やササ類等の回復が見られるなど、緑化と同等の効果が期待できる区域については、自然回復による緑化の進捗や土砂の流出状況等を長期的に観察し、必要に応じて追加の対策を検討する。

### 2 復旧計画の概要

焼損面積486haのうち、治山事業により早期緑化が必要な面積を137haとし、既に工事に着手した治山ダム(1基)、落石防止対策(1地区)を含め、復旧は令和7(2025)年度から12(2030)年度までの6年間、総事業費約16億円で計画的に取り組む。

### 3 対策工事

(1) 土砂流出防止対策(飽浦): 治山ダム1基(着工済み)

(2) 落石防止対策(飽浦): 落石緩衝柵、ワイヤーロープ等による固定工(1地区)

(3) 緑化(飽浦、宮浦、阿津、小串、玉野市北方): 植栽及び航空実播(137ha)

ア 植栽木(植栽本数 5,000本/ha)

主林木 ウバメガシ、コナラ、ヤマザクラ、抵抗性アカマツ(3,000本/ha)

肥料木 オオバヤシャブシ、ヤマモモ(2,000本/ha)

イ 航空実播(ヘリコプターを利用した種子散布)

種子 ヤマハギ、ヨモギ、イタドリ、ススキ、クリーピングレッドフェスク等

(参考)

#### 年度別全体計画

全 体		年度別事業計画						
工 種	事業量	R7(2025)	R7(2025) 補正	R8(2026)	R9(2027)	R10(2028)	R11(2029)	R12(2030)
治山ダム	1基	1基						
落石防止対策	1地区							
落石緩衝柵	1箇所		1箇所					
固定工	16箇所		4箇所		12箇所			
①緑化(植栽・航空実播)	137ha		18ha	10ha	25ha	32ha	26ha	26ha
②自然回復(経過観察)	150ha		-	-	-	-	-	-
①+②	287ha							
事業費(百万円)	1,597	50	300	100	300	307	270	270